

ごみ減量 もったいない MOTTAINAI かわらばん

秋田市ごみ減量広報紙

第 35 号

平成 25 年 夏号

発行

秋田市環境部環境都市推進課 〒011-0904 秋田市寺内蛭根三丁目24-3
 電話：866-2943 FAX：863-6683 E-mail：ro-evcp@city.akita.akita.jp
 秋田市HP <http://www.city.akita.akita.jp/> / 暮らし → ごみ・リサイクル・環境 → 環境都市推進課HP



市民の皆さんのごみ減量への アイデアと川柳を募集します

家庭から出るごみを減らすため、市民の皆さんが日々実践している取組やエコにちなんだ明るく親しみやすい川柳を募集します。8月30日(金)必着。

●ごみ減量アイデア部門

ごみ減量のために、各家庭で取り組んでいることや工夫していることなど、アイデアを文章(四百字以内)、イラストなどにまとめ、応募用紙(環境都市推進課窓口で配布、ホームページに掲載)、官製ハガキ、封書、ファックス、電子メールでご応募ください。1通につき5作品まで。応募数の制限はありません。

●エコ川柳部門

ごみの減量やエコにちなんだ明るく親しみやすい川柳を、応募用紙(環境都市推進課窓口で配布、環境部ホームページに掲載)、官製ハガキ、封書、ファックス、電子メールでご応募ください。1通につき5作品まで、応募数の制限はありません。

■応募方法

- 持参 受付窓口は、秋田市環境部庁舎2階環境都市推進課ごみ減量推進担当
- 郵送 応募用紙、官製ハガキ、封書に必要事項(氏名、年齢、住所、電話番号)を記入しご投函ください。
- 電子メール 件名を、「ごみ減量アイデア・エコ川柳コンテスト」とし、応募先のアドレスに送信してください。
- 発表 入選者には事前連絡をし、審査結果は広報あきたと秋田市ホームページで発表します。表彰式は、「ごみ減量市民フォーラム」で行います。

■応募先

秋田市環境部環境都市推進課
 〒011-0904 秋田市寺内蛭根三丁目24番3号
 TEL 866-2943 FAX 863-6683
 E-mail ro-evcp@city.akita.akita.jp



優秀作品には、賞状および副賞を贈呈いたします。



ごみ減量市民フォーラムを開催します

今年で3回目の「ごみ減量市民フォーラム」は、親子で楽しむステージや映画、生活に役立つリサイクル工作、ごみ減量方法の紹介などがあります。終日楽しめるプログラムですので、是非ご家族でおいでください。

2013年10月6日(日) 10:00~16:00 にぎわい交流館AU2階

| | | |
|-------|----------------------------------|-----------------|
| 展示ホール | あきらちゃん&ラーメンちゃん あそびうたコンサート | 11:00 ~12:00 |
| | ごみ減量コンテスト表彰式 環境ファミリー映画「ウォーリー」 | 13:30 ~15:30 |

| | |
|-------|--|
| アート工房 | タマネギの皮で染めてみよう、 チラシでアクセサリを作ろう、 あなたは何かタイプ? イエスノーテ スト3R診断、減量グッズ抽選会ほか |
|-------|--|



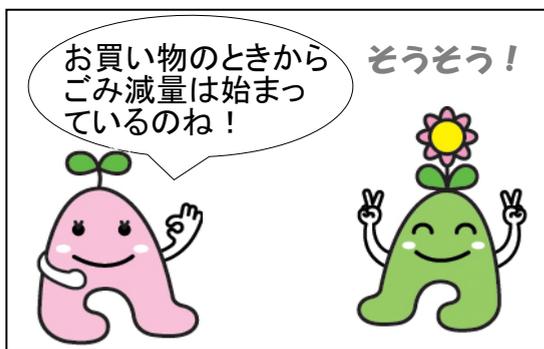
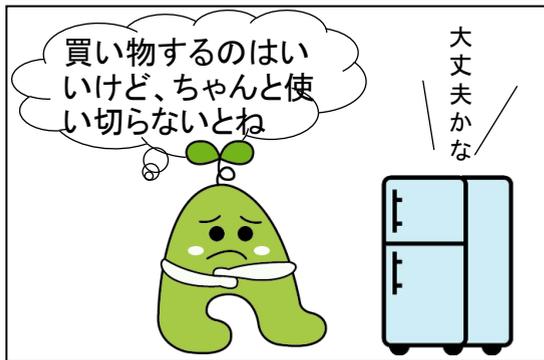
↑エコを知る
「環境すごろく」
←新聞紙コサージュ
(昨年の様子から)

☆裏面へ

続続 必見!「ごみの減らしかた」ご紹介

日々の生活の中で、一人ひとりがごみ減量への意識をもち、普段から気を配ることで、ごみを少なくし環境への負担を少なくすることができます。身近なところから始められるごみ減量に、ぜひ取り組みましょう。

ごみ減量の エコアちゃん



エコのアイディアと川柳コンテストに、皆さんどうかご応募くださいわ!



秋田市ごみ減量キャラクター
エコアちゃんファミリー

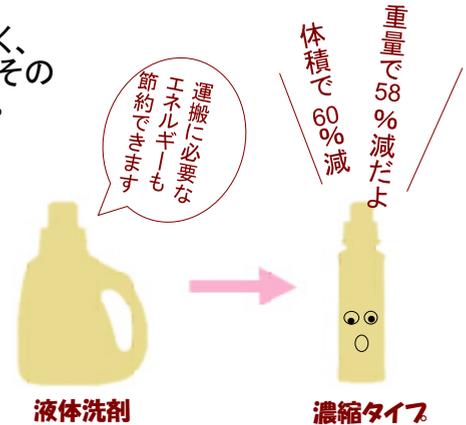
ごみ減量の コツその1

詰め替え商品で環境配慮を

洗剤などの詰め替え商品を購入して、容器を何度も使用することは、ごみが減るだけでなく、容器を作るための資源を使わずに済むことになります。容器分の重さや容積が減ると、搬送時のコストも下がり、排出するCO2も少なくて済みます。

詰め替え商品だけでなく、企業の努力により、容器そのものも減量化しています。

みんな努力しています



ごみ減量の コツその2

短期間使用のものをレンタルで

めったに使用しないものや期間限定のものを必要なときにレンタルで済ませる方が経済的で、収納場所もとらないうえに、ごみになりません。

スキーの道具は多くの方が利用していますが、赤ちゃん用、長期旅行用など、まだまだありそうです。



ごみ減量の コツその3

雑がみ分別でゴミ袋を小さく

お菓子の箱などの雑がみを分別すると、紙をリサイクルするだけでなく、ゴミ袋も小さくて済むことになります。

ゴミ袋は1サイズ小さくなる家庭が多く、ごみの減量効果はかなり大きいので、まだ分別していない方は是非実施してみてください!



秋田市環境部 環境都市推進課 TEL 866-2943 FAX 863-6683